

夏期アメリカ研修

プログラム区分	語学研修
主幹部署・問合せ先	英米語学科
研修先国・都市名	アメリカ・リバーサイド
研修先	カリフォルニア大学リバーサイド校
プログラム概要	<p>英米語学科のアメリカ研修は、夏休み期間に実施する約3週間の英語研修プログラムです。</p> <p>アメリカのリバーサイドにあるカリフォルニア大学リバーサイド校（UCR）にて、最初の2週間は各国の留学生と共に会話や異文化理解を中心とした授業を受け、午後は教室を出て文化体験アクティビティに参加します。</p> <p>3週目には大学教授のレクチャーや博物館訪問を通して、南カリフォルニアの「多文化主義」について深く学びます。多様性あふれる現地の大学生との交流の機会もあり、英語を使ってアメリカ文化を肌で感じることができます。また、研修中はホームステイをするため、大学での授業以外にも英語に触れる時間がたくさんあります。</p> <p>海外研修は教職員が引率者として同行するので、「海外に行ったことがなくて不安」という方でも安心して参加できます。また、多くの研修参加者が、帰国後に中期留学（約3か月）や長期留学（半年～1年）に挑戦しています。</p>
日程	2026年8月上旬～2026年8月下旬（3週間）
単位認定	海外研修 IA（2単位）
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：仏・中
内容	語学研修：有 語学研修以外の内容：無
引率者の有無	全日程
住形態	ホームステイ
参加費用 （概算・見込み）	参加費総額： 円/人 大学補助金： 最大円
その他	※上記内容は変更する場合があります。 夏期海外研修についての詳細は1期の初めに開催する募集説明会にて。

中部国際空港
↓
香港経由
↓
JCRにて3週間の語学研修
↓
帰国

※2025年度実施日程



体験記

夏期アメリカ研修に参加して

氏名：篠原嵩来 （2025年度参加）

この度、アメリカ研修に参加しました。留学は初めてでしたが、卒業を控え「今こそ未知の環境に身を置くべきだ」と考え、短期間でも密度の高い学びを得ることを目標にしました。特に①日本との働き方の違いを体感すること、②現地文化に触れることを目的に臨みました。授業は文法とコミュニケーションの二本立てで、私は後者を履修。教員はどの発言もまず受け止め、問いかけで深掘りしてくださるため心理的安全性が保たれていました。否定から入らない教室文化が積極的発言を後押しし、私自身も失敗を恐れず発言量が大きく増え、英語運用力だけでなく論点整理と順序立てて伝える力が鍛えられました。

生活面でも多くの発見がありました。ホストファミリーとの暮らしでは、予定や気持ちを早めに共有する習慣が信頼の前提であると実感。連絡が曖昧で行き違いが生じた際、結論から伝える・確認は言い切りで返す、といった工夫で解決できました。加えて、現地でできた友人からは、米国では新卒一括採用が一般的でないため、インターンやプロジェクト実績、紹介によって機会を得ること、日頃からネットワークを耕す重要性を学びました。選択肢が広い一方で競争が厳しい現実も理解でき、働き方の前提が日本と大きく異なることを肌で感じました。

今回の成果は、語学力の向上に加え、根拠を示して自己を主張する力、そしてコンフォートゾーンから一步踏み出す勇氣です。将来は国内外の現場で多様な視点を結び付け、新しい価値を創出できる人材を目指します。

